

# 新型コロナウイルス感染症にかかる心の健康相談に関する精神保健福祉センターの対応状況

新型コロナウイルス感染症にかかる心の健康相談について、4月に精神保健福祉センターで電話相談を受けた件数及び内容は以下のとおり。

## 【相談件数】

○都道府県・政令指定都市の精神保健福祉センター（69箇所）での相談件数

4,946件（4/1～4/30）※5/28集計時点

（男女別件数）

男性	1,776
女性	3,131
不明	39

（年齢別件数）

19歳以下	36	40代	923	70代	340
20代	156	50代	1,049	80歳以上	83
30代	403	60代	649	不明	1,307

※政令指定都市を含む。

○うち、特定警戒都道府県に指定されていた13都道府県の内訳

3,141件

北海道	140	千葉県	338	石川県	162	京都府	71	福岡県	92
茨城県	67	東京都	445	岐阜県	85	大阪府	367		
埼玉県	312	神奈川県	694	愛知県	220	兵庫県	148		

## 【主な相談内容】

### ○心の不調

- ・感染しないか不安
- ・不安で心がおかしくなりそう
- ・コロナウイルスの報道ばかりで気が滅入る
- ・不安で眠れない
- ・うつ状態になり、やる気がおきない
- ・不安で精神症状が悪化
- ・気分が優れずイライラする
- ・不安で落ち着かない

### ○生活に関する不安、ストレス

- ・仕事がなくなってしまい、生活に困っている
- ・子どもの休校で生活リズムが乱され疲れる
- ・家族が在宅勤務で一日中家にいるのが辛い

### ○外出や通院、通勤等に関する不安、ストレス

- ・外出自粛によりストレスがたまる
- ・通院先に感染者がいるのではないかと不安
- ・職場で感染しないか不安

※相談を受けた結果、治療が必要な方については医療機関に、生活困窮の相談や職場に関する相談などについては、関係の相談窓口につなぐ対応を実施。

※2月7日～3月31日までの相談件数は、1,741件（5月28日までにあった件数修正報告反映済）